

# 平成26年度ホタテガイ採苗通報(第11報)

平成26年7月3日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-23-6880 FAX:0226-24-2561  
 E-mail:kssuisi@pref.miyagi.jp  
 HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/  
 Facebook:https://www.facebook.com/kesuishi  
 気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852  
 水産技術総合センター TEL:0225-24-0138  
 県漁協各支部青年部・研究会

- ・ **全域で採苗袋の投入時期です！**
- ・ **付着稚貝数の多い地区では稚貝の成長に伴い、過密による貝の変形等が発生する恐れがありますので、付着状況を早めに確認し、適切に分散作業等を行ってください。**

《調査結果の概要》 調査日:6月30日

- ・ 岩井崎及び唐桑只越とも大型浮遊幼生は減少してきました。なお、両調査点とも小型幼生は継続して確認されています。
- ・ 試験採苗器の全設置点で付着稚貝の増加が確認されています。特に、唐桑只越で8日間に1.8万個の稚貝が付着しました。また、岩井崎、大島大前見(唐島)でも7~8日間で5百~2千個など、相当数の稚貝が付着しています。
- ・ 県北部の表層水温は上昇しました。(表層:前回(6/23):16.6~17.9℃→今回:18.8~20.0℃、なお、水深10mは前回(6/23):13.9~16.4℃→今回:15.0~15.8℃と顕著な上昇は見られませんでした)。
- ・ ムラサキイガイ(シウリガイ)幼生が、依然確認されています。

表1 浮遊幼生調査結果

調査海域 (調査月日)	水温(°C) 表層/10m	ホタテガイ			ムラサキイガイ 浮遊幼生数 (個体/m <sup>3</sup> )
		浮遊幼生数(個体/m <sup>3</sup> )		付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日)	
		250ミクロン以下 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)		
岩井崎 6/30	20.0/15.8	112	10	507 (6/23-30, 7日間)	178
大島大前見 6/30	19.1/15.0	—	—	1,978 (唐島:6/23-7/1, 8日間)	—
大島阿沼	—	—	—	—	—
唐桑只越 7/1	18.8/15.7	248	119	17,898 (6/23-7/1, 8日間)	25
十三浜 7/1	—	—	—	538 (6/4-7/1, 27日間)	—
出島	—	—	—	—	—
寺間 7/1	—	—	—	2,818 (5/28-6/30, 32日間)	—

注:「—」は欠測

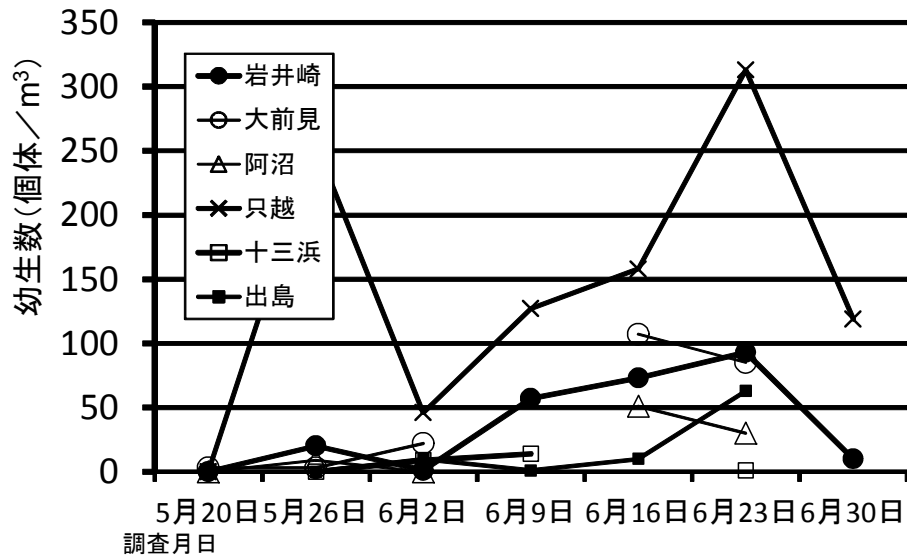


図1 ホテガイ浮遊大型幼生数の推移

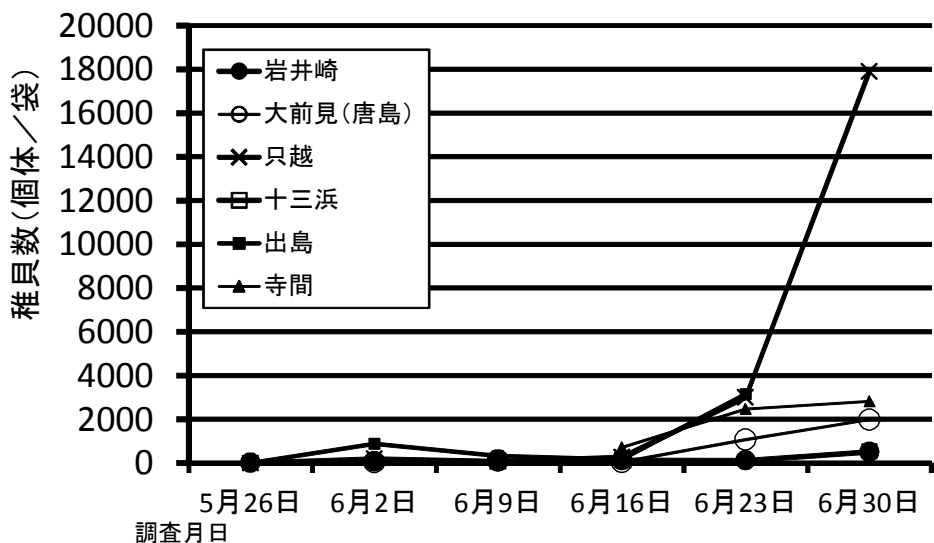


図2 ホテガイ付着稚貝数の推移

<参考> 調査点図



今回を持ちまして定期的な通報の発行は終了します。ご協力ありがとうございました。

7月下旬を目処に各地区の付着状況調査を行い結果を通報として発行しますので、調査の際はご協力をお願いします。